

Hospital Information

柏崎総合医療センター／医師臨床研修／看護部



新潟県厚生農業協同組合連合会

 柏崎総合医療センター

患者さんが最善の医療を受けられるように努力します。
 温もりのある医療を提供します。
 患者さんの知りたいという気持ちを大切にします。

我々職員一同はこの理念を元に、患者さん本位の医療サービスにつとめます。
 高度医療の提供を目指し、地域の方々と共に歩みます。



コンテンツ

■ 柏崎総合医療センターについて	1 主な病院機能	4	
	2 院内設備(医療機器)の紹介	5	
■ 医師臨床研修のごあんない	1 研修目標/研修プログラム	6	
	2 研修医教育	3 研修環境	7
	4 先輩研修医からのメッセージ	5 指導医からのメッセージ	8
	6 臨床研修医募集要項	7 研修医の処遇	9
	1 看護部長メッセージ/看護部理念/看護部方針/チームのちから		10
	2 新人看護職員教育方針/新人看護職員教育目標/新人看護職員年間研修		11
	3 やりたい看護に挑戦できる		12
■ 活躍できる職場紹介	薬剤部/放射線科/検査科/リハビリテーション科	13	
■ 院内活動のごあんない	院内イベント/院内クラブ活動	14	
■ 柏崎総合医療センター施設概要	病院概要/沿革/施設認定	15	



柏崎総合医療センター
病院長

相田 浩

当院は病床数400床(うち回復期リハビリ病棟45床、地域包括ケア病棟47床)を有し、柏崎市および刈羽村を中心とした地域の約10万人を診療圏とする地域基幹病院です。

他地域と同様、人口減少・高齢化は避けて通れない課題です。他方、人口が減少するとはいえ、柏崎・刈羽地域の広範囲の診療圏を担当しており、救急医療を含めた急性期医療、一般的な疾患への医療などは今後も維持する必要があります。さらに超高齢化社会への移行により、亜急性期及び慢性期、さらには緩和医療まで当院へ求められるものは年々幅広くかつ大きくなっています。

しかしながら医師不足、ことに新潟県は深刻です。また、働き方改革は医療従事者にとっても例外ではなく、このことがさらに医師の偏在化を促進し、地方都市の医師確保が困難になってきています。だからといって遠方への救急搬送は勿論、子どもさん・妊産婦さん・高齢者の方々が高齢者の方へ通院するのはたやすいことではありません。そのため、この地で地域医療を絶やさぬよう、医師・看護師はじめ全てのスタッフが頑張っています。当地域の救急医療も中心となって支え(年間約2,000台の救急搬送)、ほとんどの疾病治療に対応しています。

地域医療とは、へき地医療のことではなく、日常必要とされる医療です。高次機能病院にお願いしなければならないこともありますが、日常の診療・治療に関してはすべて最新の医療行為です。また、病院の理念の一つとして、「患者さんが最善の医療を受けられるように努力します」が掲げられています。最新の医療＝最善の医療ではなく、我々はそこに温もりや人間の情をもって最善の医療とするべく心がけています。このことも大切にしていきたいと考えています。

安心して暮らしていける地域であり続けるには、医療の提供は不可欠です。そしてその医療を継続していくためには、ベテランスタッフの知識と技量が必要なのは勿論、次世代を担う若者の活力は欠かせません。我々と一緒に、急性期から慢性期まで、地域に密着した医療に従事してみませんか。

主な病院機能

救急病院



救急外来

昭和41年4月より救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)第1条に規定する救急病院の認定を受け当地域における救急医療の約8割を担っています。

災害拠点病院



トリアージ訓練

平成8年11月に、新潟県より災害拠点病院(地域災害医療センター)の指定を受け、災害時における多数傷病者の受入や、被災地への医療救護班の派遣を行っています。

DMAT指定医療機関



DMAT隊員(柏崎市総合防災訓練)

平成24年7月、新潟県より指定を受け、医師、看護師、業務調整員(医師、看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームを有しています。

臨床研修指定病院



研修風景

平成16年4月より、厚生労働省による基幹型臨床研修病院の指定を受けており、研修医の受入を積極的に行っています。また、大学病院や系統病院の協力病院にもなっており、短期での受入も行っています。

がん診療連携拠点病院に準じる病院

平成24年4月より新潟県から認定を受けがん相談支援センターを設置し、がんに関する様々な相談に応じています。令和元年12月には新潟産業保健総合支援センターと「治療と仕事の両立支援協定」を締結してがん治療と就労が並行してできるよう、体制を整えました。その他がん診療連携拠点病院と定期的に情報交換をし、患者さんやそのご家族にタイムリーに情報提供ができるようにしています。

保健事業



健診部門では、人間ドックや事業所健診を実施し、健康増進活動を行っています。人間ドック等各種健診の拡大と精度管理の向上を目指し、行政・医師会と連携した地域保健活動を推進しています。

2 | さまざまな症状を的確に診断する充実の医療機器。

院内設備 (医療機器) の紹介

MRI (磁気共鳴画像)



キヤノン社製1.5テスラMRI。高画質はもちろん、音が静かで撮影空間も広く、圧迫感が大幅に低減された、人にやさしいMRIです。



マンモグラフィ

キヤノン社製、自動的に乳腺組織をとらえ、最適濃度の乳房像を抽出し、乳がんの発見に効果を発揮する。また、乳腺組織を採取するマンモトームも装備されている。

CT (コンピュータ断層撮影)



キヤノン社製、80列のマルチスライスCTで、胸部が最短3〜4秒で撮影できるなど、短時間撮影と低被ばく線量を実現した機種です。



リニアック

米国バリアン社製、回転ガントリーとマルチリーフコリメーターにより腫瘍の形に合わせた照射ができるため、身体へのダメージが軽減できる。

血管造影装置



シーメンス社製、心血管撮影装置と頭腹部血管撮影装置の2台を有し、どちらも高性能フラットパネルディテクタを搭載しているため、低被ばくで高画質な画像が得られる。

透析用監視装置



東レ社製、ダブルチャンバー方式 (除水制御) を採用し、安全性、操作性、高機能化、透析液の清浄化を高レベルで実現。

分娩室



平成25年12月にリニューアルし、柔らかな色合いをベースにした分娩室となっております。分娩台も最新機種を導入しております。

研修目標

「病気」ではなく、病気を抱えた「人」を診る医師を育てることが、当院での研修の目的です。

そのために必要な医学的知識と技術を習得することはもちろんですが、それだけではなく、「病む人」を全人的にとらえ、その人の生き方を尊重した上での対応を学んでいただけるよう指導します。

研修プログラム

プログラムの特徴

●柏崎総合医療センター研修プログラム

各診療分野における基礎的診療能力を重点的に習得できるよう指導します。2年目の自由選択では、希望の診療科を集中的に研修できる自由度の高いプログラムです。

総合診療コース

●総合消化器内科・基本手技(内視鏡・超音波等)アドバンスプログラム

2年目で、消化器病診療をやや深く掘り下げる特色あるプログラムです。総合消化器内科内視鏡センターを有する環境で、総合的な消化器疾患診療・消化器内視鏡検査を幅広く数多く経験できます。

●総合内科重点プログラム

2年目で、総合診療と救急診療を多く経験できるプログラムです。内科的疾患に重点を置きつつ、一般外傷・脳血管障害等の領域も研修。プライマリケアの実践を反復し、自己完結を目指します。



研修スケジュール (例)

(週)													
1年次	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40	44	48	52
	内科						救急部門			外科	小児科	産婦人科	精神科
(週)													
2年次	56	60	64	68	72	76	80	84	88	92	96	100	104
	地域医療	自由選択											

*3プログラム共、1年次に必須診療科の研修、2年次には自由選択で希望に応じた診療科を研修。自由選択においては、プログラム毎に推奨する診療科あり。

必修科目

内科(24週以上)、救急(12週以上)、地域医療(4週以上)、外科(4週以上)、小児科(4週以上)、産婦人科(4週以上)、精神科(4週以上)

※一般外来4週を含む

一般外来の研修を行う診療科

内科、地域医療

研修協力病院・施設

協力病院:長岡中央総合病院、柏崎厚生病院、新潟県立柿崎病院、糸魚川総合病院、新潟県立がんセンター新潟病院(*)

協力施設:国立病院機構新潟病院、西山ふれあいクリニック、柏崎保健所

(*)総合消化器内科・基本手技(内視鏡・超音波等)アドバンスプログラムのみ

2 研修医教育

ショートレクチャー

1テーマ約15分、毎週木曜日開催。
救急外来等で役立つ、研修医向けのレクチャーを指導医が行います。



THE RESIDENT CIRCLE 不識庵

上越地区との4病院で作るコンソーシアム事業に加入。
研修医や医学生対象の様々なレクチャーやワークショップにも参加できます。



3 研修環境

- 研修医専用部屋あり
- 女性専用当直室あり
- Wi-Fi完備(研修医室はもちろん病棟でもOK)
- 学習環境充実(Up To Date、医中誌Web、今日の臨床サポート等、図書室24時間利用可能)
- 院内にファミリーマートあり
- 宿舎斡旋あり(全額助成)



4 先輩研修医からのメッセージ



大学病院ではなかなか経験できなかった手技も、たくさん経験！
どの科の先生も親身に指導していただきました！



幅広い視点から麻酔科の手技や全身管理を学ぶことができました。
自分の希望に応じて柔軟に研修スケジュールを組み、上級医の熱い指導も臨床経験も独占できます！

実戦で役立つ手技を体験できる機会があれば、科をまたいで体験することができます！
様々な点に融通が利きます。中規模病院ならではのフットワークの軽さはこのような点にあると実感しました!!



5 指導医からのメッセージ

麻酔科

「必要なことだけ学んだら、とっとと病院を離れる！」
人生で3万件以上の麻酔症例を経験。
期待してもらって大丈夫です！

産婦人科

女性の疾患が幅広く診れる。
市内唯一の分娩施設でもあり
経験症例は多い。
ベテランDr.ぞろいなので、耳学問はバッチリ！

消化器内科

兄貴分ともいえる大学からの若いローテーターが多い！
設備が整っており、
消化器内科的手技はほとんどすべて行っているため、
多くの手技が学べる！

外科

腹腔鏡手術が約40%を占め、
3D腹腔鏡などの最新装置あり。
一般外科医師が最も
対応することになる疾患を豊富に
経験できる。



脳神経外科

もうすぐリタイヤする脳外科医の
生き様が見られます(笑)

6 臨床研修医募集要項

募集定員	1年次 6名
必要書類	履歴書(PDFまたは市販の物)、病院指定の臨床研修申込書(PDF)
問い合わせ先	〒945-8535 新潟県柏崎市北半田2丁目11番3号 電話:0257-23-2165(総務課長 高橋潤一郎) FAX:0257-22-0834 メール:soum1@kashiwazaki-ghmc.jp
面接日	相談の上決定
病院見学	随時実施いたしますので病院総務課までお気軽にご連絡ください

7 研修医の処遇

研修医の身分	常勤臨時職員
給与	1年次:500,000円程度 基本給:350,000円 当直手当:19,400円/回 時間外手当:実動支給(新潟県厚生連研修医内規による) 2年次:570,000円程度 基本給:380,000円 当直手当:19,400円/回 時間外手当:実動支給(新潟県厚生連研修医内規による) その他、扶養手当、通勤手当、住居手当等は新潟県厚生連給与規程に準ずる
勤務時間	基本的な勤務時間 8:30~17:00
休暇	年次有給休暇 ・1年目 10日 ・2年目 11日 年末年始休暇あり その他休暇(夏季休暇など)あり
宿舍	斡旋あり(全額補助)
保険	公的医療保険(新潟県農業団体健康保険) 公的年金保険(厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用 雇用保険
健康管理	健康診断 年2回 新潟県厚生連の従業員健康管理内規による
医師賠償責任保険	病院において加入する。個人加入は任意
出張、外部の研修活動	学会・研修会等への参加可(2年間で20万円の個人研究費あり) 参加費用については就業規則に則って支給
副業・アルバイトについて	副業・アルバイトは原則禁止とする

1 人と医療を結ぶ暖かい思いやりを。

メッセージ



看護部長 金泉まゆみ

柏崎総合医療センターは、柏崎地域の基幹病院として「患者さんが最善の医療が受けられるよう努力します。温もりのある医療を提供します。患者さんの知りたいという気持ちを大切にします。」の理念のもと急性期から慢性期、また地域・在宅へつなぐ地域連携を推進している病院です。

看護部は、地域住民のニーズに応え、患者さんの思いに寄り添い尊重することを基本とし「安全・安心できる質の高い看護」を提供できるよう日々努力しています。また、他職種との協同によるチーム医療を重視し、日々の看護ケアに取り組んでいます。

看護職員一人ひとりが看護を通し「やりがい」を感じ楽しく働くことをモットーにしています。幅広い看護を学ぶことができる環境下で看護の魅力と一緒に探究しましょう。

看護部理念

私たちは、患者さんの立場に立ち、思いやりのある看護を提供します。

看護部方針

1. 自分で考え、行動できる人材育成

看護者の倫理綱領に基づき、専門職として意識と行動ができる人、社会人・医療職員としてのマナーを身につけ、患者・家族への対応を行う職員。知識に基づく正しい判断、正しい技術が実践できる人、専門職として能力を高め実践できる人材を育成する。

2. 安全・安心な看護サービスを提供できる

患者・家族の気持ちに寄り添い、適切な医療・療養上の世話を提供する。職員もここで働きたいと思える職場（やりがい感を実感できる）、病院にする。看護師としての特性を出して、患者さんから選ばれる病院になるマグネットホスピタルとする。

3. 経営に参画し、組織の一員としての役割を遂行する

各自が時間管理を行い、自分の役割を認識して提案や行動することにより、職場・病院の活性化につなげる。



TEAM KASHIWAZAKI 5つの魅力

1

人間関係

チームワーク抜群！第三者機関から「人間関係の良さ」を認められました。

2

教育&フォロー体制

新卒・中途、どちらもしっかりフォロー。スキルアップできる制度が整っています。

3

子育て支援

院内保育所、病児保育施設を完備。育児中も無理なく働けます。

4

福利厚生・手当

休日数の多さや、各種手当、福利厚生には自信あります！

5

就職助成金

柏崎市などから、最大30万円の助成金+転居費用が交付されます。

2 やさしさも一緒に育む、充実した教育環境。

新人看護職員教育方針

- ・全職員が、新人看護職員に関心を持ち、新人看護職員を支援し、ともに支え合い、成長する
- ・基礎教育での既習内容と照らし合わせ、指導を受けながら安全な看護実践ができるように支援する

新人看護職員教育目標

- ・助言を得てケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえることができる
- ・助言を得ながら、安全な看護を実践することができる
- ・関係者と情報共有ができる
- ・ケアの受け手や周囲の人々の意向を知ることができる
- ・看護チームの一員として、報告・連絡・相談ができる
- ・患者の状況から優先度・緊急度を判断し援助できる

新人看護職員 年間研修

4月	入職時オリエンテーション 看護技術研修 シャドウ研修 救急看護	9月	看護記録(基礎情報) 医療安全(事故分析) 6か月振り返り研修
5月	ME機器管理 薬剤・麻薬管理 夜勤前研修・夜勤研修	10月	多重課題/SBAR 看護診断① 患者急変対応
6月	医療安全研修(KYT) 3か月振り返り研修	11月	看護診断②
7月	輸血研修 感染対策	12月	受持ち看護師
8月	褥瘡対策 厚生連新人研修	10月 12月	院内留学
		1月	エンゼルケア/グリーフケア
		2月	1年目研修

“ともに学び、ともに育つ”が合言葉

当院ではプリセプターシップ+チーム支援体制を導入しています。基本的には、新人看護職員一人に先輩看護職員一人が精神面を中心に支援します。知識や技術はチーム全体で指導・支援を行います。誰にでも相談できるアット

ホームな環境づくりをしています。特に看護技術など、職場の特性を活かしたチーム支援体制をとっています。

また、新人教育を通し、先輩看護職員もともに成長する機会となっています。

学習環境は、“いつでもどこでも”幅広い学びの方法



off-JT

現場を離れ集合研修が効果的な研修は、off-JTで行います。仲間との交流もリフレッシュの機会になります。

e-ラーニング

ナーシングスキルを導入しています。自宅のパソコン、またはスマートフォンで、いつでも看護技術の学習、講義を視聴できます。

臨床での学び以外に自己学習できる機会があることでさらなるスキルアップにつながります。



OJT

日常の看護現場で、先輩や同期と学びを深めます。



オンライン

厚生連全体でオンラインを利用した研修にも取り組んでいます。

3 やりたい看護に挑戦できる。

憧れていた手術室看護師になりました



2年目看護師／大日方 藍

私は、医療従事者である両親の影響で看護の道へ進みました。学生時より手術室看護師に興味があり、当院のインターンシップで初めて手術を見学した時のことは今でも鮮明に覚えています。憧れの手術室看護師は想像以上にハードでしたが、患者さんが安心して手術を受けられるようサポートすることにやりがいを感じ、日々精進しています。

DMAT隊員を目指しています



DMAT隊員目指して頑張っています!! 根本 光

当院では災害拠点病院として中越沖地震を経て、災害派遣チーム(DMAT)を立ち上げました。様々な職種が日々業務を行いながら、もしもの災害に備え準備をしています。大きな震災を経験した柏崎ならではの地域・行政と連携した災害医療を目指しています。

先輩DMAT隊員／品田 希

地域連携支援部／入院支援センター／訪問看護／患者サポート／居宅介護支援／退院支援／入院支援

入院から退院まで、その後の在宅生活までサポートしております。また地域の医療機関からの連絡窓口、パイプ役として、患者さんが安心してスムーズに受診、受け入れできるように、各専門職が患者さんの支援や院内外の関係機関との連携に努めています。

ママになっても働き続けられる職場環境。

先輩ママより

とてもアットホームな雰囲気、1歳の子どももすぐに慣れ、毎日ニコニコで登園しています。

少数保育のため先生方が細かいところまで見てくれて、安心して預けることができます。

阿部 夏実



病院保育室 ♪ドレミ♪



病後児保育室 ♥ぴっころ

看護師として経験を積んでから助産師を目指す仲間もいます



産婦人科病棟

昨年より、柏崎地域で唯一の周産期医療を担う病院となりました。妊産婦さんの気持ちに寄り添い、思いやりのある助産、看護ケアが提供できるよう心がけています。また、地域の保健師、助産師と連携し、妊産婦さんや赤ちゃんに切れ間ない継続した支援を行っています。地域の妊産婦の皆様が、安心安全に出産育児ができるようスタッフ一同努力してまいります。

新人助産師／石田 りの

幼い頃から憧れていた助産師として働くなかで、忙しくも充実した毎日を送っています。患者さんとの関わりで戸惑うことや悩むことも多いですが、先輩に助言を頂きながら、多くの学びを得ています。大変なことも多いですが、元氣な赤ちゃんが産まれて退院される時は、とても幸せな気持ちになれる素敵な職場です。



さらなるステップアップも可能 専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者へ

専門看護師のご紹介



がん看護専門看護師／横関 泰江

診断により様々な不安が押し寄せると思えます。手術、抗がん剤治療、生活や仕事はどうしたらいいのか。子供や家族との接し方はどうしたらいいのか。当院ではがん相談を受付けています。気持ちの不安定さを少しでも軽減できるようお話を伺っています。がん治療で生じたリンパ浮腫に対して回復を促すようお手伝いもさせていただいています。お気軽にご相談ください。

認定看護師のご紹介



皮膚排泄ケア認定看護師／中村 文枝

皮膚排泄ケアは、主にストーマケア・褥瘡などの創傷ケア・失禁ケアを行います。ストーマケアではその人らしい日常生活を送っていただけるように、創傷ケアでは早く・美しく創傷が治癒できるようにケアを提供していきたいと思っています。



感染管理認定看護師、特定行為研修修了者／

徳原 伸子

感染管理認定看護師の役割は、医療に関連した感染の予防と管理を推進することです。地域の皆様に安心して柏崎総合医療センターを利用いただけるよう、さらに病院のスタッフも安心して仕事ができるよう努力してまいります。



救急看護認定看護師／春川 一樹

救急看護は場所・疾患・年齢・診療科を問うことなく、あらゆる患者さんが対象となります。私は現在、外来に所属していますが、病棟から相談を受けることもあるため、患者さんのベッドサイドでも根拠に基づいた看護実践を心がけています。災害研修にも携わっており、DMAT隊員として原子力災害に備えた医療・看護の体制構築に関われることも柏崎の特長だと感じています。

信頼してもらえるスペシャリストとして、活躍しています。



薬 剤 部

入院患者を中心に、多岐にわたる薬剤業務を。

薬剤部は、13名(薬剤師9名)で業務を行っています。院外処方せん発行率は、約85%です。

入院患者を中心の業務を行っていますが、外来および入院の調剤、がん患者の化学療法の調製・レジメンの管理、注射薬個人セット、服薬指導など多岐にわたる業務を行っています。また、感染制御チームや、栄養サポートチーム等に所属し、多職種連携による患者サポートを行っています。



放射線科

安心・安全な画像診断と放射線治療を提供。

放射線科は画像診断部門と放射線治療部門から構成され、放射線科医を中心に診療放射線技師、看護師、事務員など多職種が連携しながら日々の業務を行っています。

安心して放射線診療を受けていただくため、コミュニケーションを大切にし、受診者の負担軽減に対する取り組みを続けており、あわせて専門職として技術の向上に努めています。



検 査 科

優れたチームワークで、 正確かつスムーズな検査業務を。

検査科は、医師1名、検査技師24名、看護師2名、事務1名で業務を行っています。検体検査、生理検査、外来採血などを行っています。一日の検体数は約250~300件です。信頼できる検査データを迅速に臨床側に提供できるように日々心掛けています。



リハビリテーション科

幅広い疾患の方を対象に、 症状に応じたリハビリテーションを提供。

リハビリテーション科は、理学療法士19名、作業療法士11名、言語聴覚士4名体制で業務を行っています。小児から高齢者まで幅広い年齢層、多様な疾患に対し、一人ひとりが安心・安全で充実した生活が送れることを目標に、術後早期からリハビリテーションを提供しています。また、地域包括ケア病棟・回復期リハビリテーション病棟にて回復期から在宅生活に向けての支援にも他職種と連携し、積極的に取り組んでいます。

さまざまな年間イベントを企画、参加しています。



病院祭

年に一度、地域の皆様に病院を身近に感じていただくため、「病院祭」を開催しています。生活に役立つイベントも企画しています。



ぎおん柏崎まつり民謡流し
地元・柏崎の年間行事には、積極的に参加しています。



忘年会

院内クラブ活動も盛んです。



バレー部

命を守る職場だからこそ、プライベートな時間の過ごし方も大切です。

好きなことを集中して楽しむことが日頃のストレスを解消してくれます。

さまざまなクラブ活動がありますので、趣味や特技を存分に発揮できます。

クラブ活動の一例

バレー部

野球部

テニス部

ゴルフ部

マラソン部

フットサル部



テニス部



野球部



マラソン部

病院概要

施設名称	新潟県厚生農業協同組合連合会 柏崎総合医療センター
病院長	相田 浩
所在地	〒945-8535 新潟県柏崎市北半田2丁目11番3号 TEL/0257-23-2165(代表)・FAX/0257-22-0834
診療科	内科、呼吸器内科、消化器内科、血液内科、内分泌糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、精神科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、リハビリテーション科
特殊外来	思春期外来(産婦人科にて)、睡眠「いびき」外来(心身医療科にて)
併設施設	訪問看護ステーション柏崎、居宅介護支援事業所、柏崎市中地域包括支援センター
病床数	400床(うち回復期リハビリ病棟45床、地域包括ケア病棟47床)、《人工透析》病床数:52床
建物概要	《建築面積》6567.47㎡ 《延床面積》23909.83㎡ 《敷地面積》22309.00㎡ 《構造》鉄筋コンクリート造 地下1階・地上7階建
指定・認定	救急病院(昭和41年4月) 災害拠点病院(平成8年11月) 臨床研修指定病院「基幹型・協力型」(平成16年4月) がん診療連携拠点病院に準じる病院(平成24年4月) DPC対象病院(平成24年4月) DMAT指定医療機関(平成24年7月) 原子力災害医療協力機関(令和2年9月)

沿革

昭和12年10月	有限責任 北越医療購買利用組合設立 刈羽郡病院開設(20床)
昭和27年 5月	組織変更 新潟県厚生農業協同組合連合会 刈羽郡病院
昭和49年 3月	柏崎市の委託病棟譲渡により改築
昭和53年12月	人工透析開始
昭和54年12月	診療棟増築(371床・56年11月370床)
平成 3年 5月	柏崎市北半田に移転新築竣工(440床)
平成 5年 4月	柏崎市在宅介護支援センター開設
平成 7年 6月	訪問看護ステーション柏崎開設
平成 8年11月	災害拠点病院指定
平成11年 4月	地域保健福祉センター開設
平成11年 9月	居宅介護支援事業所設置
平成12年12月	災害拠点病院施設(備蓄倉庫)増設
平成16年 4月	医師臨床研修病院(単独型)取得
平成16年 6月	病後児保育「ぴっこる」柏崎市委託事業開設
平成16年 9月	人工透析装置増設(49床→52床)
平成18年 4月	「柏崎市中地域包括支援センター」柏崎市委託事業開設
平成19年 4月	「柏崎休日・夜間急患センター」柏崎市委託事業開設
平成21年 4月	病床数変更 440床→420床(一般)
平成21年 5月	回復期リハビリテーション病棟 45床
平成24年 4月	病院名変更「柏崎総合医療センター」 がん診療連携拠点病院に準じる病院に認定 DPC対象病院
平成24年 7月	DMAT指定医療機関
平成26年10月	病床数変更 420床→400床(一般)
平成27年 4月	福祉連携センター設置
平成27年11月	増築工事(化学療法センター、健診センター等)
平成31年 4月	【8代目院長】相田浩就任
令和 2年 9月	原子力災害医療協力機関



施設認定

- 日本整形外科学会専門医制度による研修施設
- 日本外科学会専門医制度修練施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設
- 日本血液学会専門研修教育施設
- 日本糖尿病学会認定教育施設
- 日本透析医学会教育関連施設
- 日本乳癌学会認定施設
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- 日本周産期・新生児医学会認定施設(母体・胎児)
- 日本がん治療認定研修施設
- 日本甲状腺学会認定専門医施設
- 日本内分泌学会内分泌代謝科認定教育施設
- 日本臨床腫瘍学会認定研修施設
- 日本麻酔科学会認定病院
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本肝臓学会会関連施設
- 日本脊柱脊髄病学会椎間板酸素注入療法実施可能施設
- 日本産科婦人科学会専門医研修連携施設
- 日本消化器内視鏡学会指導連携施設

柏崎市について

山と海に囲まれて、四季折々の自然を楽しめる多彩なイベントが楽しめます。



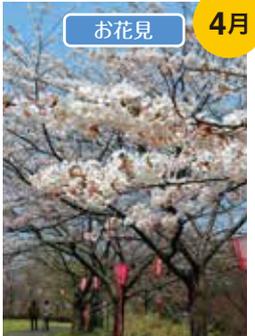
6月
えんまし

毎年500以上の露天が立ち並びます。



7月～8月
海水浴場

42kmの長い海岸線に15もの海水浴場が!



4月
お花見

赤坂山公園観桜会



7月
ざおん柏崎まつり

越後三大花火のひとつとして、ざおん柏崎まつりのフィナーレを飾る「海の大花火大会」。海空大スターマインは大迫力です。



11月
紅葉狩り

松雲山荘ライトアップ



民謡流しには、毎年当院も参加しています。



柏崎 鯛茶漬
全国区のご当地グルメ
柏崎のゆるキャラ「えちゴン」



交通アクセス

- 自家用車をご利用の場合**
北陸自動車道、柏崎ICから約5分。
柏崎市街地方面にお進みいただき、3つ目の信号を左折、すぐの信号を右折すると病院が見えます。
- 電車をご利用の場合**
JR柏崎駅からタクシーで約10分。
JR柏崎駅から越後交通バスで約15分。
柏崎総合医療センター線 病院前下車。

新潟県厚生農業協同組合連合会 **柏崎総合医療センター** 〒945-8535 新潟県柏崎市北半田2丁目11番3号

0257-23-2165 (代表) 0257-22-0834

柏崎総合医療センター 検索 <https://www.kashiwazaki-ghmc.jp/>